

東北地方太平洋沖地震に対する支援について（第 3 報）

「東北地方太平洋沖地震」により被災された方々、ご家族の皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

フジプレアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）グループの支援につきまして続報をお知らせいたします。

また、今回寄贈しました太陽光発電設備につきまして、平成 24 年 6 月 26 日に竣工式が開催されますので併せてお知らせいたします。

記

1. 支援物資の寄贈

フジプレアム株式会社は、農業分野における再生可能エネルギーの活用を通じて、東日本大震災からの復興を支援することを目的に、太陽光発電設備として追尾型太陽光発電システム（トラッキングシステム）を福島県いわき市に寄贈することになり、平成 24 年 6 月に設置完了いたしました。

今後は、福島県いわき市の大規模施設園芸を行う市内農業生産法人等において、農業用施設（ハウス等）への電力供給設備として使用されます。

なお、電力会社系統との連携、運用開始時期は平成 24 年 7 月下旬を予定しております。

○追尾型太陽光発電システム（トラッキングシステム）の特徴

フジプレアム製の追尾型太陽光発電システムは、支柱上部に取り付けられた太陽光発電パネルが、自動で太陽の方角を追尾することで、発電効率を高めた太陽光発電システムです。一般的な固定式に比べ、地面設置スペースが少なく済むため、空間を有効に活用できることもメリットとして挙げられます。また、風速を常時監視し強風時には水平になり、夜間停止時には積雪を防ぐため垂直に近い状態になる等、高い安全性と長期運転での安定化を実現しております。

【追尾型太陽光発電システムの農地利用メリット】

- ・積算発電量が当社比で固定型システムの約 1.5 倍と高出力
- ・固定型システムと比較して、設置面積が約 1/20
- ・耕作物を犠牲にせず、太陽光発電が行える設計
- ・耕作機械の運行も十分可能な高さを確保
- ・耕作物による農業収入に加えて、太陽光発電によって発電した電気を売電することにより、安定した農業収入を確保

○寄贈物件の仕様

農地用追尾型太陽光発電システム

システム容量 18.375kw (2.625kw×7 台)

最大高さ 6,970mm (約 7m)

水平可動範囲 直径 7,800mm (約 8m)

寄付評価額 50,000,000 円 相当



目録贈呈の様子（平成 24 年 2 月 10 日）



追尾型太陽光発電システム設置

2. 竣工式について

(1) 日時：平成 24 年 6 月 26 日（火）13：30～

(2) 場所：有限会社とまとランドいわき

住所 福島県いわき市四倉町長友字深町 30

電話 0246(66)8630

(3) 主催者：有限会社とまとランドいわき 代表取締役 鯨岡 千春

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フジプレミアム株式会社 IR・広報部

[TEL:079-266-6161](tel:079-266-6161)